

進路指導だより

No.2

令和6年10月4日(金)発行
東京都立八王子特別支援学校
校長 野口 幹人
担当 支援部 菅原 希琳

夏休みも終わり、行事が盛りだくさんの 2 学期が始まりました。早いもので、もうすぐ 1 年の折り返しとなります。本校では八王子西特別支援学校高等部への進学や卒業後の生活を見据え、系統性をもって指導をしております。小学部低学年では、身近の自立やコミュニケーションなど、「自分で・自分から」できることを少しずつ増やしていきます。小学部高学年からは進路に関する学習が始まりました。校内外での進路見学を通して、卒業後の進路や仕事について学んでいます。中学部では作業学習に取り組み、挨拶や報告、作業に向かう態度を育てています。

これからも学校・家庭・地域で協力をして、子供たちの成長を促していきます。地域の施設や支援機関等、進路に関する情報提供ができますので、不安なことや質問がありましたら気軽に御相談ください。

今回の進路指導だよりでは、6年生の進路見学の報告、進路保護者研修会のアンケートまとめ、中学部作業学習の様子と進路行事の予定をお伝えします。

◎小6進路見学報告

5月28日(火)小学部6年生の進路見学がありました。6年生では、地域の施設を知り、そこで働く人を知ろうということで、八王子警察署と八王子福祉作業所に行ってきました。

八王子警察署では、パトカーや白バイの乗車体験、信号横断体験をしました。警視庁マスコットのピーポくんにも会うことができ、とても楽しい雰囲気で見学ができました。

八王子福祉作業所では、封入作業やケーキ作りなど仕事をしている場面を実際に見学しました。みんなの先輩が働いていると聞き、「私もケーキを作りたい」と興味がわいているようでした。施設の方に質問をして、仕事や働いている人への理解も深まり、貴重な体験ができた一日でした。

今回の体験で、少しでも「仕事(働くこと)」を意識し、自分の進路について考えるきっかけになれば幸いです。

◎進路保護者研修会

8月26日(月)の進路保護者研修会では、八王子市内の事業所を見学してきました。仕事の様子や施設の雰囲気は、実際に見てより詳しく分かることができ、将来の進路先を検討する上でとても良い機会となりました。より多くの方が参加できるよう、来年度も事業所見学を実施いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。以下、参加された方のアンケートをまとめました。

- ・A型・B型と一緒に見ることができ、良かった。八西の卒業生がいて、頑張っている姿を見ることができた。
- ・駅から近くで良かった。
- ・時間が去年より遅い時間だったため、参加しやすかった。
- ・以前説明会で話を聞いたが、実際に見学をして作業の様子を知ることができた。
- ・作業や販売をしている店舗の様子を見学できた。質問にも快く対応していただけた。
- ・仕事内容や1日の過ごし方を分かりやすく説明していただき、勉強になった。他の事業所にも見学に行ってみよう。
- ・複数の施設を見学してみたい。
- ・児童・生徒本人も見学・体験ができればありがたい。
- ・日程が複数あると助かる。1回だけではなく、もっと見学回数を増やしてほしい。

◎ 中学部作業学習の様子

【中1】

中学部1年生の作業学習では、ビーズ製品の製作を通して①働くことへの意識や意欲、態度の形成②挨拶や報告などのコミュニケーションスキル③指示やルールを理解して守る主体的な態度の形成④作品ではなく製品(商品)を作る丁寧な作業を学ぶことをねらいとしています。学年を2つのグループに分けて、ウッドビーズストラップやブレスレット、ネックレスなどの製品作りを行っています。今年度も富士森祭での製品販売に向けて、挨拶や報告、ルールを守り、丁寧に仕事をする大切さを学びながら、生徒それぞれの実態に合ったやり方で頑張っており取り組んでいます。ぜひ、作業学習を通して成長した生徒の姿を、作業販売を通して見てください。

【中2】

中学部2学年の作業は「レザークラフト(革製品作り)」です。昨年の手芸(ビーズ)では、一人一人の個人が出来上がりまで一つの製品を仕上げていました。今年の作業では、「製図」「切る」「金具」を打つなど、8種類の作業工程がある中で、一人一人の得意分野、「これならできる」といった仕事を抜擢し、仲間同士の連携により製品を仕上げていきます。とても難しい作業のため、失敗もあります。ですがその分、どうしたら上手くいくかを一緒に考えながら作業を進めています。出来上がった製品はとても味わい深く、生徒も達成感を感じています。日々の生活をさりげなく支える製品をコンセプトにしています。富士森祭での販売を楽しみにしていただきたいと思います。

【中3】

中学部3年生は紙工を行っています。昨年までのセル(個別で製品を完成させる)方式からライン(工程ごとに担当し製品を完成させる)方式に変更して取り組んでいます。ライン方式にすることで一つの製品ができあがるまでに見通しをもち、各自の責任や協力する意識を高めていけるよう支援を行っております。また、各作業工程にリーダーの生徒を立てて、道具の準備・片付けの指示や検品チェックを行ったり、まとめの時間に出来高表で当日の進捗状況を確認し、日誌に出来高を記入したりすることで意欲的に作業に取り組めるよう意識付けを行っています。高等部に向け態度や言葉遣いにも同様に力を入れて支援を行ってまいります。

今後の進路行事

児童・生徒対象

学年	実施日	内容	ねらい
小6	1月下旬	本校中学部見学会(作業学習の見学と体験)	・中学部での作業体験を通して、作業学習のイメージをもつとともに、働く上での基本的な態度(報告)について知る。
中1	2/5 (水)	八王子西特別支援学校見学	・高等部進学へのイメージをもつ。
中2	1/29 (水)	福祉事業所(柚木工房)見学	・事業所の見学を通して「働くこと」に意識をもつ。 ・見学にふさわしい態度やマナーを実践する。
中3	10/10 (木)	八王子西特別支援学校説明会への参加	・高等部進学への意識を高める。
	12/18 (水)	特例子会社(コニカミノルタウイズユー)見学	・事業所の見学を通して、高等部卒業後の進路について考える。 ・見学にふさわしい態度やマナーを学ぶ。
	1/28 (火)	八王子西特別支援学校作業学習体験	・高等部への進学の意識を高める。 ・体験を通し、働く態度(報連相、集中する、丁寧に作業するなど)について実践する。

保護者対象

開催場所	日時	内容	説明
本校	11月29日(金) 13時半～	講演会	TASUC 株式会社 作業療法士の増子拓真先生をお招きして、進路につながる視点から療育についてお話を伺います。
八王子西 特別支援 学校	2月13日(木) 午前中 2月14日(金) 午前中	事業所説明会	八王子市の事業所をお招きし、各ブースに分かれて、説明を聞くことができます。

お知らせ

都立南大沢学園就業技術科、都立八王子南特別支援学校職能開発科では、学校説明会を随時開催しております。中学校2年生以下が対象の会もあります。申し込み等詳細につきましては、各校ホームページを御覧ください。また本校正面玄関前の掲示板にも案内が掲示してありますので、御覧ください。